

## アンピホームページ 国際交流団体 検索システム発進！



長野県内では国際交流や多文化共生に関係する団体において様々な活動が活発に展開されています。

アンピは総務省認定の地域国際化協会として、その中核的団体の役割の中で、平成12年度に県内の国際交流・協力団体の活動状況をとりまとめた冊子を作成しましたが、その後更新がなされていなかったため、皆様に十分な情報提供が行えない状態となっていました。

### 12月15日から運用開始のシステムトップページ

今後さらに、県民の皆様の参加のもとに国際交流、国際協力事業を進めていくために本年度8月から、県と協働で県内の国際交流・国際協力団体にご協力いただき、その活動状況について再調査を実施してまいりましたが、この度その結果をとりまとめ、県公式ホームページおよび当協会のホームページから団体情報の検索ができるシステムを始動することとなりました。

インターネットから広く簡単に県民の皆様にご覧いただくことが可能になり、各団体の情報把握やネットワークの構築などにも役立てていただけたと思います。

今後継続的に団体情報の新規登録・更新を図っていくことが必要となりますので、アンピと団体が相互に情報提供・収集を行い、国際理解、多文化共生の推進に役立つ有益な情報を県民の皆様が発信できるよう努めてまいります。

秋号目次	
団体検索システム発進	1
サンタプロジェクト募金報告	2
長野県国際課からのお知らせ	3
長野県人権・男女共同参画課からのお知らせ	4
JICAからのお知らせ	5
情報マップ	6

☆団体検索システムの詳細記事を6ページに掲載しています。

## 外国籍児童就学支援会議(サンタプロジェクト)募金報告

### ☆長野県短期大学の学生さんが文化祭で自主活動として募金活動を行いました。

10月23・24日の両日、県短期大学国際地域文化専攻1年の皆さんが、文化祭(六鈴祭)においてサンタプロジェクトへの募金活動を行いました。

県短の皆さんには日頃から、日系ブラジル人の母国語学校に深いご理解をいただいておりますが、今年は文化祭での自主活動として2日間にわたり、学内において全員で募金活動を行っていただきました。募金額は43,213円でした。

11月10日に池田会長が県短に伺い、集まった募金を贈呈していただき、日頃の県短の学生さんのサンタプロジェクトへのご協力に応じて感謝状を手渡しました。



学内で募金活動中の学生さん

代表の中島さんに感謝状を手渡す池田会長



### ☆長野県信用金庫協会様から8年連続でご寄付いただきました。

長野県信用金庫協会様からサンタプロジェクトに50万円の寄付金をいただきました。

平成22年11月25日に県信用金庫協会の安藤会長(松本信用金庫理事長)から外国籍児童支援会議の池田会長に寄付金が贈呈されました。昨年同様、協会加盟の6つの信用金庫(長野信用金庫、松本信用金庫、上田信用金庫、諏訪信用金庫、飯田信用金庫、アルプス中央信用金庫)の役職員の皆様と株式会社しんきんカード、並びに長野県信用金庫協会の職員の皆様にご協力をいただき、例年と同額の寄付をいただきました。今年で信用金庫協会様からの寄付は8年連続となりました。

長年にわたるご支援に深く感謝申し上げます。

(写真は、信用金庫協会事務局において、安藤協会長(左)から寄付金をいただく池田会長)



## 長野県観光部国際課からのお知らせ

長野県庁国際課国際交流員パトリア・ドーシャーです。今国際課の3人の国際交流員は様々な活動をしていますが、今回は、私が今年の秋に参加したイベントを紹介したいと思います。10月24日に大町市で行われた国際交流イベントで、とても楽しかったです！



参加者はアメリカ、カナダ、南アフリカそして日本出身者18人になりました。

私は月1回大町市の「大町ビーンズ」という英会話講座に派遣されています。このグループはもともとオリンピックボランティア向けの英会話グループで、メンバーが少し変わってもその時からずっと続けています。皆さんはせっかく英語を勉強しているので生の英語、または外国人と触れ合う機会を作りたいと思っていて、ビーンズの協力のもとこのイベントを企画しました。

10時半ごろに大町公園でビーンズの6人と県内に住んでいる外国人の10人が集まりました。揃ったところで、霊松寺へ向って歩き始めました。景色がきれいで、一緒に歩きながら話もたくさんできました！

霊松寺でビーンズのメンバーで知り合いの岡田先生というボランティアガイドさんが英語で案内してくれました。素晴らしい説明をしていただいて、勉強になって、お寺のことをよく分かってきました！やはりガイドや説明がないと、外国人は日本のお寺をあまり深く理解したり感心したりできないと思います。お寺の建物と境内を回って見ましたが、紅葉はまだまだです。残念！

大町公園へ帰って、「ポットラック」のお昼を食べました。「ポットラック」というのは、皆さんが一皿ずつの料理を持ち寄って、皆で分けて食べることです。こういうイベントでは色々な国と文化から来ている方がいるので、とても面白いですよ！おいしいものを食べながら、会話も弾みました。



確かに、霊松寺はすごくきれいなお寺ですね！

3時頃に解散しました。このイベントはいい国際交流だけではなく、本当に楽しい一日にもなりました！



他の国の味が自分の口に合わないと言われますが、色々なものを試食することは楽しいですよ！今日は全部とてもおいしくて、みんなは満足して帰りました。

## 災害時語学サポーター育成研修会を開催しました。

中越沖地震などを契機として、災害時の外国籍住民に対する情報伝達等において、通訳ボランティアの担う役割が重要であるとの認識から、通訳のできる方を対象に災害時のいざという時に活動していただく「災害時語学サポーター」を育成するための研修会を、11月5日（金）に長野で、11月10日（水）に伊那で開催しました。受講者は、講師から災害時の通訳の心構えやノウハウを教わった後に、ロールプレイで通訳の練習をしました。来年度も行う予定ですので、興味のある方は是非ご参加ください。



## 地域共生コミュニケーター & コミュニケーション・アシスタントを募集しています。

### ★地域共生コミュニケーター

行政と外国籍県民の方のパイプ役として、行政からの情報を伝えたり、外国籍県民の方の行政に対する意見や要望を県などに伝えたりして、地域に暮らすみなさんの相互理解を進めるためにボランティアとして活躍していただく「地域共生コミュニケーター」を募集します。

#### ・応募要件

- ①原則県内に在住、在勤または在学している方。国籍は問いません。
- ②日常生活に支障がない程度に外国語を話す能力のある方
- ③日本語を母語としない方は、日本語の日常会話とひらがなとカタカナの読み書きができる方
- ④地域共生コミュニケーターの趣旨を理解し、その活動に積極的に取り組む意欲をお持ちの方

### ★コミュニケーション・アシスタント

日本語を十分話せない外国籍県民の方でも、県の各種相談機関において、円滑に相談などの行政サービスを受けられるようにするため、「コミュニケーション・アシスタント（通訳）」を募集します。

通訳料：1時間 1,000円 交通費：実費支給

### ★募集期間：随時

★応募方法：応募用紙に必要事項を記入し、郵送、FAX、Eメールのいずれかでご応募ください。

★応募先：県庁企画部人権・男女共同参画課多文化共生係 TEL 026-235-7165

【郵送】〒380-8570 長野市大字南長野字幅下 692-2

【FAX】026-235-7389 【Eメール】[jinken-danjo@pref.nagano.lg.jp](mailto:jinken-danjo@pref.nagano.lg.jp)

応募用紙は県のHP

<http://www.pref.nagano.lg.jp/kikaku/danjo/tabunka/soudan/bosyu.htm> から入手できます。

このページに関するお問合せ先  
長野県企画部人権・男女共同参画課多文化共生係  
TEL 026-235-7165 FAX 026-235-7389  
Email [jinken-danjo@pref.nagano.lg.jp](mailto:jinken-danjo@pref.nagano.lg.jp)

# JICA × 世界のワンダー



県内の国際協力・国際交流のこと、JICA 海外ボランティアのこと etc・・・お気軽にお問合せ、ご相談ください。

JICA 長野県デスク（美谷島）  
026-235-1124（直通）

[jicadpd-desh-naganoken@jica.go.jp](mailto:jicadpd-desh-naganoken@jica.go.jp)

## H22 年度信州国際塾を開催しました

市民の皆さんに国際協力に親しんでいただく機会として、JICA 長野県デスクでは毎年、（財）国際交流推進協会と共催により、信州国際塾という年間イベントを実施しております。

今年度は、第一回「わたしたちが育てる多文化共生」（9/7 実施）、第二回「地球ひろばで世界を見よう」（11/13 実施）を行ない、学生を始めとする多くの方々にご参加いただきました。



「地球ひろばで世界を見よう」では、東京都渋谷区にある JICA 施設を訪問し、国際理解ワークショップなどを体験しました。また、ボランティア活動を実践する大学生の団体や、NPO 団体設立者による熱気あふれる講演を聞きました。

「わたしたちが育てる多文化共生」では、上田市のブラジル母国語学校「ノヴォ・ダマスコ」を訪問しました。外国籍児童の授業見学や交流活動と共に、青年海外協力隊経験者による地域の外国人支援の話聞き、地域で自分にできることを考える機会となりました。



### ラジオ番組放送中！

SBC ラジオ新番組「明日へのエール～日本も元気にする協力隊～」が好評放送中です。

毎週土曜日 16 時 50 分からの 9 分間、協力隊、シニア海外ボランティアの経験者の方が出演し、途上国での活動から帰国後の活躍まで、インタビュー形式でお送りします。経験者の生の声を、ぜひお聞きください。



### JICA 駒ヶ根メールマガジン

#### 配信のご案内

JICA 駒ヶ根からのお知らせや、長野県内の国際協力に関する最新情報を毎月 1 回、リアルタイムでお知らせします。

配信を希望される方は、「メルマガ希望」と記入の上、下記のアドレスまでご連絡ください。

（携帯電話のアドレスはご遠慮ください）

＜お申し込み・お問い合わせ＞

JICA 駒ヶ根青年海外協力隊訓練所  
メールマガジン編集部

E-mail : [jicahju@jica.go.jp](mailto:jicahju@jica.go.jp)

電話 : 0265-82-6151

## 国際交流団体検索システムについて



### ☆ホームページアドレス

<http://kokusai-koryu.pref.nagano.lg.jp/>

### ☆開始日

平成 22 年 12 月 15 日(水)

### ☆検索のしかた

「長野県国際交流団体検索」のページから、国際交流団体・協力団体を検索することができます。

以下の項目にキーワード、またはチェックを入れて、画面上の **検索** ボタンを押してください。

いずれか一つの項目でも、複数項目でも、検索できます。

- (1) キーワード
- (2) 団体名（団体名の一部でも可）
- (3) 所在地（住所の一部でも可）
- (4) 市町村名
- (5) 活動内容または活動地域
- (6) 団体と関係の深い海外エリア

また、全登録団体一覧を表示したい場合は、入力前に **検索** ボタンをクリックすると、登録されているすべての団体がページ別で表示されます。

☆新規に掲載させていただける団体、または掲載事項に変更がある団体の関係者の方は、アンピ事務局までお知らせください。

TEL 026-235-7186

FAX 026-235-4738

## 翻訳します

(財)長野県国際交流推進協会では、翻訳業務（有料）を行なっています。

**翻訳**：市町村・医療機関（県機関は除きます）、企業や個人様からの依頼を受付けています。

各種証明書、国際交流・多文化共生にかかわる簡易な手紙、メッセージ、案内文などで高度な専門的な内容は除きます。

※権利、訴訟等利害関係にかかわる書類の翻訳は受けられません。

その他詳細につきましては、アンピ事務局までお問い合わせください。

## 賛助会員を募集しています

当協会では県民の幅広い参加のもとに国際交流事業を進めていくため賛助会員制度を設けております。長野県の国際交流の進展、多文化の共生にむけて、賛助会員としての参画をお願いします。

【年会費】・法人または団体 1口 10,000円 ・個人 1口 3,000円

【特典】・アンピニュースの送付 ・アンピ主催講座の割引 ・協会事業への参加案内など

【申し込み・問い合わせ】アンピ Tel:026-235-7186 FAX:026-235-4738

E-mail: [mail@anpie.or.jp](mailto:mail@anpie.or.jp)